



2P 三中学校統合 新たな木曾町中学校へ

3P 「#木曾ひろめ隊」を結成しました

4~5P 新入職員等紹介

14~15P 令和8・9年度の保険料額をお知らせします



木曾町
公式LINEは
こちら



インターネットからも
広報きそまちを
閲覧できます

三中学校統合 新たな木曾町中学校へ

3月31日、日義中学校と開田中学校が閉校し、4月1日に新たな木曾町中学校が誕生しました。4月7日に統合式・入学式が行われ、新入生62名、2・3年生136名、計198名での新しい中学校生活が始まりました。

◆新校歌の誕生

統合に伴い、新しい校歌が誕生しました。作詞・作曲を手がけたのは、旧三岳村出身で、福島中学校のほか木曾郡内の学校で教員・校長も務められ、現在は木曾郡小中学校音楽会の講師をされている梶原博雄さんです。

梶原さんは、児童生徒の皆さんから集めた校歌へのアンケートを元に歌詞を作成。寄せられた多くの言葉から大事にしたい思いを3つの柱に集約し、それぞれを1番から3番の歌詞に込めました。



歌詞に込めた願い

1番 「強さ、たくましさ」

寄せられた言葉：御嶽山・駒ヶ岳・木曾の山々

木曾町の自然が持つ強さ・たくましさ、また歴史を築いてきた先人たちの強さ・たくましさを励みに、自分の力にして育ててほしい

2番 「互いに支え合い、高め合う」

寄せられた言葉：友情・絆・思いやり・共に学ぶ

分け隔てなく互いに協力し合い支え合ってほしい、互いに切磋琢磨しより高いところを目指して学びあってほしい

3番 「理想に向かい、未来を切り拓いていこうとする心・意思」

寄せられた言葉：未来・叶う・自問・輝く・新しい

「自らに問う」という姿勢を大切にしながら、自分の進む道を考え決断し、それを積み重ねながら自分の未来を切り拓いてほしい

梶原さんは、「この校歌は、皆さんの言葉や思いが集まった中から生まれた、まさに皆さんの校歌。一人一人が自分の思いや願いを込めて、堂々と歌ってほしい。また、これからの生徒の皆さんに歌い継いでほしい。」とお話されました。



校歌に込めた思いを語る
梶原さん

木曾町中学校 校歌

一 木々の緑に 吹く風と
山ふところに 抱かれて
清しく建てり わが母校
心と身体 育まん
郷土の歴史と 先人の
思いを糧とし たくましく

二 瀬音やさしき 木曾川の
清き流れに 身を映し
朝陽をあびて 集いける
友との絆 深めつつ
互いに琢磨し 大空を
目指して共に 伸びゆかん

三 梢さやけき 学び舎に
コブシ咲く庭 響く声
夢を抱きて 澗刺と
進みゆく道 自らに
問うて理想を 求めつつ
新たな我らの 明日を拓く

「#木曾ひろめ隊」を結成しました

町の情報発信を強化するため、職員有志を募り、加藤町長をはじめとする41名の「#木曾ひろめ隊」が結成されました。

「#木曾ひろめ隊」とは???

観光・移住・子育てなど、木曾町のさまざまな魅力をSNSで発信する取り組みです。

「誰に」「何を伝えるか」を意識し、X(旧Twitter)やInstagram、Facebookなど、それぞれの特性を活かして情報を発信します。

発信を通じて木曾町をより身近に感じてもらい、地域の皆さんとのつながりを大切にしながら、町内外の方との関係づくりにも取り組んでいきます。

また、実際に現地へ足を運び、イベントの様子や季節の風景、日々の出来事などを写真や文章で紹介。「こんなことがあったんだ」と感じてもらえるような、身近でタイムリーな情報をお届けします。

SNSアカウントは今後さらに拡充していく予定ですので、今後の活躍にご期待ください。



先行して、X(旧Twitter)に町公式アカウントを開設中!

|| 皆さんのフォローをお待ちしています ||

フォロー方法

- 1 Xアプリをダウンロード、案内に従ってアカウントを作成
- 2 X内の虫眼鏡マークQを押して「#木曾ひろめ隊」と検索
- 3 ユーザーに出てきたら「フォローする」ボタンをタップ

町内の行事やイベント、自然の風景をお届け



新入職員等紹介

《よろしくお願ひします!》

4月1日付で木曾町職員として採用された職員と派遣職員を紹介します。



さくらい だいすけ
櫻井 大輔
みたけ診療所・
ひよし診療所 看護師

1日も早く業務を覚え、地域の皆様に顔を覚えていただけるよう、何事にも誠実に取り組んでまいります。皆様の暮らしのなかで、気軽に声をかけていただけるような身近な職員を目指して精一杯頑張ります。見かけたら気軽に声をかけてください!



いとう えみ
伊藤 恵美
木曾こども園 保育教諭

今年度より木曾町の保育教諭として働かせていただくことになりました。学生時代から慣れ親しんだ木曾町で働けることを大変嬉しく思います。これまでの経験を糧に保育教諭として、精一杯努めてまいります。よろしくお願ひいたします。



あさの えり
浅野 恵理
保健福祉課

今年度より木曾町役場で働くこととなりました。一度木曾を離れておりましたが、木曾が恋しくて戻って参りました。生まれ育った木曾に恩返しができるよう、一刻も早くお役に立てるよう、高等学校・民間企業での経験をいかしつつ、精一杯努めます。よろしくお願ひいたします。



にしだ なつき
西田 奈津希
保健福祉課

今年度より木曾町の職員として働かせていただくこととなりました。木曾町での生活は初めてで不安もありますが、町の魅力を知っていただけることを楽しみにしております。新しい環境の中で一つひとつ学びを深めながら木曾町に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



しもじま かずや
下島 和也
税務会計課

生まれ育った木曾町で職員として働けることをとてもうれしく思っています。分からないことばかりの毎日ですが1日でも早く町民の皆さんのお役に立てるように頑張ります。よろしくお願ひします。



しんばら りん
新原 凛
町民課

今年度から木曾町の職員として働かせていただくことになりました。生まれ育った木曾町で働けることを大変嬉しく感じております。皆様のお役に立てるよう、誠心誠意努めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。



ぬのもと たける
布元 武瑠
観光商工課

林業大学校で2年間、森林林業を学んできました。林大の学生としての地域行事への参加の他、自主的に猟友会や弓道、木曽病院でのボランティアなどで木曽町の大勢の方にお世話になり、まちの方の優しさに触れることができました。林大卒の数十年ぶりの木曽町役場職員として、これからも大好きな木曽町のために頑張りますのでよろしくお願いいたします。



ゆがわ しょうへい
湯川 祥平
木曽広域連合より派遣

木曽広域連合からの交流派遣職員としてお世話になります。はじめてのことばかりで不安も多々あるところではありませんが、この新たな機会に感謝しております。木曽町への理解を深め、貢献していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



いのちをつなぐ大切な水

ウォーターニュースきそまち

No. 07

水道開閉栓の電子申請をスタートします！

皆さんにとって身近な水道。蛇口をひねれば当たり前前に使える水道について、料金・給水施設・運営等、シリーズでわかりやすく解説します。

水道の利用を開始したい、または休止したい場合には、事前に町へ開栓・閉栓の届出を行う必要があります。

広報きそまち2月号にてお知らせしたとおり、今回新たに電子申請（インターネット）での受付を開始しました。お手元のスマートフォンやパソコンから24時間いつでもお手続きいただけますので是非ご利用ください。

◎木曽町ホームページ

メインメニュー | 暮らし・手続き ⇒ 水道・下水道
⇒ 水道使用料金 ⇒ 水道の開閉栓申込は電子申請をご利用ください



◀ 詳しくはこちら

電子申請における注意点

- ▶ 作業希望日の5日前（※休日・年末年始を除く平日で数える）までであれば本フォームからの申請が可能です。
- ▶ 申し込み後、ご入力いただいたメールアドレスに確認メールをお送りいたします。
- ▶ 手続き上必要に応じて、ご入力いただいたご連絡先に電話またはメールで連絡させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

!! 下記のような場合は電子申請による開閉栓申込はできません。

該当する場合は直接お電話にてお申し出ください。

- ▶ 直近（5営業日以内）の日にちで開閉栓を希望したい場合
- ▶ 一度電子申請で申し込んだ内容の修正をしたい場合（日にちの変更など）
- ▶ 使用者名義の変更が伴う開閉栓（物件の売買によるものなど）

【お問い合わせ先】 環境水道課 水道料金係 ☎ 22-3320

令和8年度

木曾町 行政ポイント



行政ポイント

木曾町が主催するさまざまなイベントに参加したり、環境活動、健康増進活動を行うともらえるポイントです。行政ポイントをスタンプカードに貯め、500ポイント貯まったら、木曾町役場に申請します。後日、ギフトきそふくしま協同組合の「ハッピーカード」に500ポイントチャージされます。

図書館ポイント

木曾町図書館で本を借りていただいた方に1日1回1スタンプを専用のスタンプカードに進呈します。10スタンプ貯まったら、館内ご案内カウンターで「ハッピーカード」に5ポイントチャージします。

令和8年度 木曾町行政ポイント事業

ポイント事業名	ポイント単価	スタンプ
木曾町環境協議会が実施する企画への参加	50	環境活動
特定外来植物駆除	300	
運転免許自主返納	150	
猫繁殖制限手術の実施（個人）	150	
太陽光パネル・蓄電池の導入	500	
いきいき運動教室	50	
筋力アップ運動教室	50	
認知症サポーター養成講座	50	
生活支援ボランティア育成講座	50	
つながり応援隊（生活支援ボランティア）軽度支援	200	
つながり応援隊（生活支援ボランティア）中度支援	300	
各種がん検診	50	
各種健康診断	50	
パパママの素敵なパートナーシップ講座	50	
乳幼児健診・教室	50	
健診結果説明会	50	
特定保健指導（目標達成者）	100	
食育関係教室・講演会	50	
健康づくり関係教室・講演会	50	
重症化予防保健指導面談	50	
職場健診や病院での健診結果提出	50	

ポイント事業名	ポイント単価	スタンプ
教育委員会主催大会（駅伝大会等）のボランティアスタッフ	200	スポーツ・生涯学習活動
木曾学講座受講	50	
各文化祭出展・発表者	100	
狩猟者登録	500	まちづくり活動（その他）
鳥獣被害対策学習会	50	
ファミリーサポーター登録	400	
ファミリーサポーター更新	200	
ファミサポロン（サポーター交流会）	50	
ファミサポ提供活動	50	
地域協議会事業（健康散歩）	50	
健康講座（日義支所）	50	
道路等環境整備作業	200	
運転者法令講習会	50	
町議会モニター登録	150	
町議会 傍聴	50	
イベント等スタッフ参加協力	200	
希少動植物の保存活用事業	200	
御嶽山清掃登山	400	

- ・行政ポイント事業は、年度ごとに見直しをしています。
- ・令和8年度は対象事業・付与ポイントを大幅に見直しました。また、アプリによる電子化も実施する予定ですので、詳細は別途お知らせします。
- ・前年度までのポイントは継続してためることができます。



お問い合わせ先

木曾町行政ポイントについて	木曾町役場観光商工課	☎ 22-4285
図書館ポイントについて	木曾町図書館	☎ 23-2030
ハッピーカードについて	ギフトきそふくしま(協)	☎ 22-3618



こちらから
ギフトきそふくしま協の
加盟店全事業所がご覧
いただけます

新しいEVバスの運行が始まりました

国と県、木曽町の支援を受け、おんたけ交通に新しいEVバス（電動バス）が導入されました。EVバスの導入は令和4年度に続き2台目となり、今回のバスは開田幹線と西部幹線（三岳・王滝方面）を運行する予定です。ノンステップのためお年寄りや小さなお子さんでも乗り降りしやすく、従来の車両より座席数も増えているため、ぜひ利用していただき乗り心地を確かめてみてください。

3月17日には出発式が行われ、木曽青峰高校生徒のデザインが施されたバスが町内に出発していきました。



「小さな絵本を作ろう」ワークショップを開催しました



3月21日、木曽町図書館において、日義在住の倉本富士男^{くらもとふじお}さんを講師にお招きし、折り紙絵本作りのワークショップが開かれました。初企画イベントで、小学生から大人まで10人が参加しました。

はじめに、倉本さん制作の「よんで」の絵本を折って折り方を学び、次に無地の紙を折り各自で絵を描きオリジナル絵本を作りました。参加した皆さんは、倉本さんや図書館スタッフの方の手ほどきを受け熱心に折り方を学び、色鉛筆などを使い楽しみながら自分だけの絵本を作り上げました。

倉本さんの折り紙絵本は現在74種類あり、としょカフェで見ることができます。



総務大臣感謝状が伝達されました

昨年の10月27日、「普通選挙100周年 選挙関係功労者表彰」において木曽町選挙管理委員会の安田利夫^{やすだとしお}さんに総務大臣感謝状の授与が決定し、3月26日に役場本庁において加藤町長から伝達を行いました。

安田さんは平成24年の10月から5年2ヶ月間、選挙管理委員会の委員として業務に携わり、平成29年12月から8年間、職務代理を務められました。また現在は選挙管理委員長を務められています。長年のご尽力に感謝申し上げます。



ダンスチーム「LUMI9」の表敬訪問がありました

3月20日に開催されたK-POPダンスの全国大会「K-POP LOVERS」の18歳以下チーム部門で3位に輝いた、ダンスチーム「LUMI9」の皆さんが表敬訪問に来てくださいました。

LUMI9は塩尻市で活動しているダンス団体「ハートビート」の中のチームで、今回は9人のメンバーの内、木曾町中学校3年（日義中学校出身）の上村茉織さん、



奥原美咲さん、また木祖中学校3年の奥原璃音さんと、1年の奥原愛音さんが来てくださいました。大会成績の報告などを行っていた後、実際に大会で披露したダンスを目の前で踊っていただき、その迫力とキレのあるダンスに会場は息をのみました。

今後、メンバーを9人から7人に変更し「LUMI7」として活動していくとのことで、上村さんは「今シーズンで1回は優勝したいと思っている。そのためにも、これまで以上にみんなと仲良くなって頑張っていきたい」と意気込みを述べました。

消防団の話題



■ 開田本部に 消防指令車の引き渡し式がありました

3月23日、令和7年度に更新を進めていた開田本部消防指令車の引き渡し式がありました。副町長から団長へ引渡書の交付が行われ、新しい地域の消防防災に活用していただけるよう挨拶しました。



■ 消防団辞令交付式が挙行されました

4月5日、木曾文化公園文化ホールにおいて木曾町消防団辞令交付式が挙行されました。

長年消防活動に尽力された、上田浩之さん、大西毅さんをはじめ、24名が退団されました。また、新入団員が6名入団し、第6分団新入団員の下島和也さんが宣誓を行いました。

式典後は福島上町路上において分列行進を行い、今年度の消防団の活動に向け気を引き締めました。

令和8年度木曾町消防団 役員体制 (抜粋)

※敬称略

団 長	しみず しみず 良文	分団長	1分団 まおが 眞岡 紀史	2分団	うえだ 上田 等
副団長	いけい 池井裕一郎		3分団 たぬま 田沼 利道	4分団	おの 小野 太地
	おおの 大野 武史		5分団 さいとう 齋藤 俊二	6分団	なかもら 中村 力
	むかい 向井 和則		7分団 はば 巾 高志	8分団	すずき 鈴木 健太郎
	くぼ 久保 年男		9分団 はた 畑田 淳	10分団	さかぐち 坂口 和芳
			11分団 もりぐち 森口 剛	ラップ隊	おおの 大野 田 雅
			音楽隊 おおしま 大島 光貴	女性隊	やまもと 山本 幸枝



町長コラム 如是我聞

木曾町長 加藤 真和

「義仲寺にて」

滋賀県大津市は比叡山と琵琶湖の狭間に位置する、自然豊かな町です。旧東海道と北国街道が交わる交通の要衝として、歴史の移ろいを見つめてきた場所でもあります。

木曾義仲公は、この町の旧東海道沿いにある古刹・義仲寺に、眠っておられます。その30年余りの生涯は、閃光のように短く、そして力強いものでした。ギリシャ悲劇を思わせる生き様は、現代においても多くの人々の心を打ち続けています。芥川龍之介は、義仲公の悲劇性に心を寄せ、「義仲論」の中で「彼の一生は失敗の一生なり……しかし赤誠の人なり」と記しています。敗者でありながらも気高く生きた義仲公への深い共感がうかがえます。

元禄7年、松尾芭蕉は大阪でその生涯を終えました。遺骸は門人たちによって淀川を遡り、遺言に従って義仲公の墓の隣に葬られました。俳句を大成した芭蕉の思いもまた、志半ばで倒れた者への哀惜に向けられていました。

「木曾殿と背中合わせの寒さかな」

門人が詠んだこの句には、義仲公の傍らに眠ることへの、芭蕉翁の静かな思いが感じられます。

この冬、大津市および京都の法観寺で行われた「義仲・巴ら勇士讃える会」に、ふるさと木曾町代表として参加してまいりました。京都へ向かう早朝、宿泊した大津を散策いたしました。通勤する人々が行き交い、路面電車の車輪の音が街に響いていました。琵琶湖の湖面は朝の光を受けて輝き、穏やかに揺れていました。義仲公や芭蕉翁もまた、幾百年たゆとう湖面を見つめてきたことでしょう。

そしてもう1人、誇り高い敗者がこの湖を見つめました。関ヶ原の戦いに敗れた総大将、石田三成です。

三成公は、琵琶湖のほとりに建つ大津城の城門に縛りつけられ、徳川家康のもとへ向かう諸将に対して晒されました。城は現存しておりませんが、三成公は最期に琵琶湖を眺めたはずです。

琵琶湖の湖面は、人の営みとは無関係に今も静かに時を映し続けています。

Information お知らせ

御嶽山が国定公園に指定されました

4月10日、御嶽山が「御嶽山国定公園」として新たに指定されました。これまで木曾町では、周辺自治体や岐阜県と緊密に連携し、広域的な防災体制の強化や、火山とともに生きる地域振興に取り組んできました。

この度の指定は、町民の皆さまが長年大切に守り続けてきた貴重な自然環境と信仰の歴史が国に認められた証であり、多大な努力の賜物です。今後は、火山特有の雄大な地形や、絶滅危惧種二ホンライチョウの生息環境の保全などを厳格に管理するとともに、安全な登山環境の整備を加速させ、この公的な価値を次世代へ確実に継承していくことで、持続的な地域活性化が期待されます。



6月

町内スケジュール

6月は、町県民税1期、国民健康保険税1期の納付月です。
忘れずお早めに納付ください。



お知らせ

6月 「自然と音楽の調和」 チケット販売開始 第52回 木曽音楽祭

今年も木曽音楽祭のシーズンがやってきます。フェスティバル・コンサートは全席指定となりますので、希望するお席のある方はお早めにお申し込みください。



ホームページは
こちら

【お問い合わせ先】
木曽音楽祭実行委員会 ☎ 21-1222

●開催日程・入場料

- 8月27日(木) 前夜祭コンサート
▶全席自由 一般1,000円／小中学生無料
- 8月28日(金) フェスティバル・コンサート
～30日(日) ▶1日券 5,000円
➡町民3,000円
(※町民割チケットの販売開始日は7月下旬の予定です。後日お知らせします。)
- ▶3日間券(通し券・セット券) 13,000円
※前夜祭チケット付き ※通し券は限定95席

チケット販売 web先行予約販売／6月6日(土)
電話先行販売／6月7日(日)
通常販売／6月8日(月)

主なイベント ㊦：参加費用が必要です

日付	時間	内容	場所
20日(土)	9:00～16:00	木曽町小学生相撲大会	木曽町相撲場
22日(月)	9:30～11:30	公民館こども講座 『木曽の名物 ほお葉巻づくり』㊦	ふるさと体験 木曽おもちゃ美術館
27日(土)	13:30～15:00	木曽学講座 『碓氷関所の歴史と魅力 ～関跡の保存活用を考える～』	文化交流センター

相談情報

各種相談 ※法律相談には予約が必要です。

- 期 日：6月17日(水)
- 時 間：13:00～16:00
- 会 場：木曽町文化交流センター
- 相談内容：・法律相談 ・心配ごと相談
・行政相談 ・人権相談

【予約・お問い合わせ先】
木曽町社会福祉協議会 ☎ 26-1116

年金相談 ※相談には予約が必要です。

- 期 日：6月11日(木)
- 時 間：10:00～12:00
13:00～15:00
- 会 場：木曽町役場 会議棟

【お問い合わせ先】
松本年金事務所 お客様相談室 ☎ 0263-25-8100
自動音声案内「1」の次に「2」を選択してください。

⊕ 緊急当番医連絡先

7日(日)	王滝村診療所(王滝村) ☎ 48-2731
14日(日)	古根医院(大桑村) ☎ 55-1188
21日(日)	芦沢医院(上松町) ☎ 52-2018
28日(日)	原内科医院(福島) ☎ 22-2678

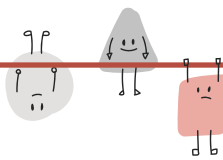
⊕ 緊急当番歯科医連絡先

14日(日)	水野歯科医院(南木曽町) ☎ 57-3050
28日(日)	鈴木歯科医院(福島) ☎ 22-2038

※掲載している日時や会場などの情報は変更、中止になる可能性があります。急な変更、中止の際は定時放送やホームページでお知らせします。

6月

保健の掲示板



※急な変更、中止の際は定時放送や母子手帳アプリ「母子モ」でお知らせします。

各種検診・健診スケジュール

検診名	対象者	福島	日義	開田	三岳
健康診断	特定健診	40～74歳の町国民健康保険加入者			
	節目健診	令和8年度末で満40歳・50歳の方	24日(水)		
	さわやか健診	20～39歳の方	25日(木)		
	健康長寿健診	75歳以上の方	26日(金)		
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	29日(月)		
	肝炎ウイルス検査	40歳以上でこの検査の未検診者	30日(火)		
検乳がん	超音波検診	30～39歳の女性、 41～69歳の奇数年齢の女性、 71～79歳の女性	5日(金) 24日(水)	19日(金)	18日(木)
	マンモグラフィ検診	40～70歳の偶数年齢の女性	5日(金)		
検子宮頸がん	細胞診	20～79歳の女性		9日(火)	26日(金)
	HPV検査	30、35、40、45、50歳の 細胞診検診当日に希望した女性			17日(水)
肺がんCT検診	40～74歳の方	29日(月) 30日(火)	25日(木)	26日(金) (午前)	26日(金) (午後)

子育て支援センターでのひら
《広場開催時間 10:00～11:00》

※詳細は母子モでご確認ください

	期日	内容
ベビーの広場	12日(金)	ふれあい遊び・子育て談話
でのひらぱーく	1日(月)	食育講座～おやつ作り～
	3日(水)	辺見先生のふれあい遊び
	17日(水)	木曾町図書館へ行こう
	26日(金)	おもちゃ美術館で遊ぼう

【お問い合わせ先】

子育て支援センターでのひら (木曾こども園併設) ☎22-3301

あそびのひろば〈親子で自由に遊べる場〉

場所 木曾町福島5764番地5 保健センター1階

対象者 0歳から5歳児(未就学児)までのお子さんと保護者

利用日時 月曜日から金曜日まで(祝日・年末年始を除く)

9:00～12:00/13:00～15:30

*食事スペース 9:00～15:30

※4月から利用時間が変更になっています

【お問い合わせ先】 ☎22-2232

介護保険制度、認知症、介護予防、成年後見制度など高齢者に関するご相談は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

地域包括支援センター (保健福祉課内)

受付時間 平日9:00～17:00 ☎22-4038

乳幼児健診

健診	期日	会場
離乳食教室	9日(火)	本庁はぐくみひろば
3ヶ月児教室	18日(木)	本庁はぐくみひろば
2歳児教室	19日(金)	木曾福島保健センター
4ヶ月児健診	24日(水)	上松町 健康増進センター
10ヶ月児健診		
1歳6ヶ月児健診		
3歳児健診		
【お問い合わせ先】 保健福祉課 ☎22-4035		

※会場が変更になる場合があります。
詳細は、個別通知をご覧ください。

いきいき運動教室

65歳以上の方を対象に、筋力アップ、ストレッチ体操等を行います。人生100年時代を生き抜くには、健康な身体づくりが大切です。ご近所お誘い合わせてご参加ください。

【参加費】 200円

300円(通うのに支援が必要な方)

【持ち物】 タオル・飲み物

上履き

(開田高原末川研修センター・総合トレーニングセンター)

【お問い合わせ先】

地域包括支援センター ☎22-4038

期日	会場	時間
3日(水)	木曾町文化交流センター	13:30 から 約1時間
10日(水)	総合トレーニングセンター	
17日(水)	開田高原末川研修センター	
24日(水)	三岳交流促進センター	

木曾町では健康増進、食育、自殺対策の分野の取り組みを総合的に推進するため【第3次木曾町健康づくり計画】(期間：令和5年度～9年度)を令和5年3月に策定し、地域の健康課題等を踏まえ、すべての町民の皆さまが健康を保持・増進できるよう取り組みを推進しています。

令和7年度に実施した中間評価の結果を5月、7月、9月、11月の保健のひろばにてお知らせします。

食育の取り組み 中間評価

食育に関する取り組みは【ライフステージに応じた食育の推進】【食の理解と継承】【食育を進める環境づくり】【持続可能な食を支える食育の推進】を重点施策としています。今回は下記2項目について報告します。

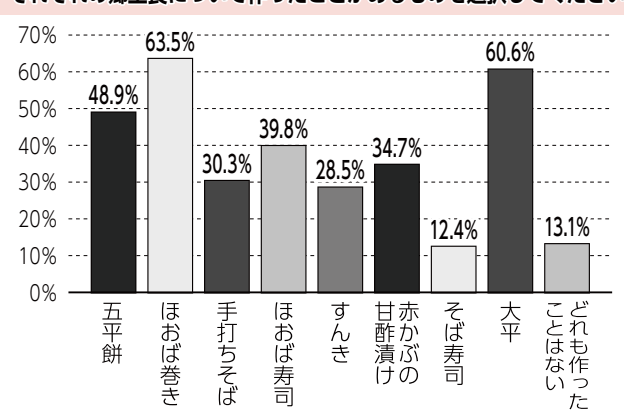
食の理解と継承

「作ったことのある郷土食が1種類以上ある者の割合」は計画策定時から8.2%増加しました。ほおば巻きや大平は6割以上が作ったことがあると回答していますが、割合が低いものも多く、課題が残ります。(グラフ①)

木曾地域には様々な郷土食があります。郷土食は地域の歴史や気候、先人の知恵が詰まった文化のひとつです。この土地ならではの食材や調理法を知ること、自分の故郷を知り、地域への愛着がわいたり、世代を超えて一緒に料理を作り、味わうことで地域のコミュニティを深める機会になります。核家族化などにより家庭内での継承が難しくなっていると考えられるため、お店で買ったものを食べてみる、作り方を知っている人に教えてもらう、地域で行われている郷土料理教室に参加するなど、それぞれができることを継続し、今ある文化を育んでいきましょう。

グラフ①

それぞれの郷土食について作ったことがあるものを選択してください



持続可能な食を支える食育の推進

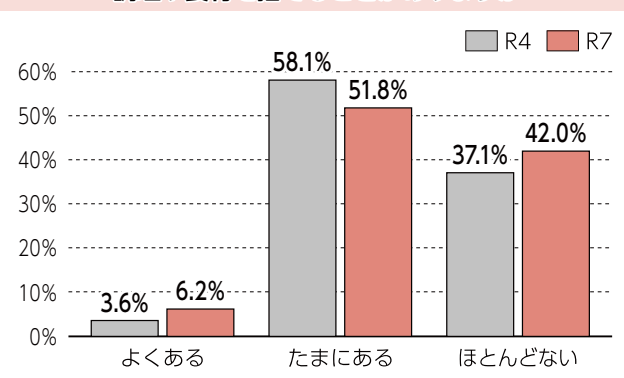
料理や食材を捨てることが「ほとんどない」と答えた割合が、計画策定時から4.9%増加しました。(グラフ②)

日本の食品ロス(まだ食べられるのに捨てられてしまう食品)の量は減少傾向にありますが、年間約464万トンと推計され、これは国民全員が毎日おにぎり1個分の食べ物を捨てている計算となります。

食品ロスの問題は食育の観点だけでなく、経済損失や貧困問題、環境問題等、問題が多岐にわたります。子どもの頃から「もったいない」の心を育むとともに、家庭では食材の買い過ぎ、不適切な保存方法などによる廃棄を減らすことができるよう、ひとりひとりの取り組みが大切です。

グラフ②

料理の作りすぎや食材の買い過ぎ等により、調理や食材を捨てることがありますか

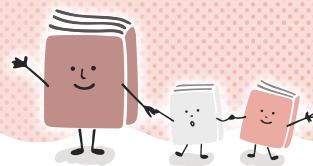


* 次回も引き続き食育の取り組みについてお伝えします

きそまち 図書館だより

Vol.
119

まちとしょでつくろう!



以前のワークショップの様子

『自分だけの図書袋』ワークショップを開催します

講師にデザイナーの^{がま}蒲沼 ^{あき}明さんをお招きし、布バッグにシルクスクリーンで印刷、スタンプやペンで自由にデザインします。オリジナルの図書袋を作って、本を借りにまちとしょへ来ませんか？

日時 6月7日(日) 13:30~15:30 (受付開始は13:00)

会場 文化交流センター2階 大会議室 **材料費** 400円

定員 先着16名 (初めて参加される方が優先ですが、まずはお問い合わせください。)

申込受付 5月20日(水) 10:00開始

お申し込み・お問い合わせは、木曾町図書館まで。

新企画『フェルトでつくろう!』ワークショップを開催します

作品名は『フルーツもりもり 手のひらサイズの小物入れケーキ』。丸い缶を使ってカラフルでおいしそうなケーキの入れ物を作ります。ボンドや両面テープを使うので、縫う作業はあまりありません。クリームやフルーツを自由にトッピングしてかわいい小物入れを作しましょう。



講師に五月日由^{こきこ}紀子さんをお招きして開催します。

日時 6月30日(火) 13:30~15:30 (受付開始は13:00)

会場 木曾町図書館 ガラステーブル **参加費** 無料

定員 8名 (定員になり次第締め切ります)

申込受付 5月20日(水) 10:00開始

お申し込み・お問い合わせは、木曾町図書館まで。

6月のおはなし会

6月6日(土)

11:00~11:15

ボランティア「フランネルの会」さんによるおはなし会を行います。

6月20日(土)

11:00~11:15

「つくろう!」というテーマでまちとしょスタッフによるおはなし会を行います。



開館カレンダー

- ▶開館時間 / 平日 10:00~18:00
土日・祝日 10:00~17:00
- ▶休館日 / ・毎週火曜日 (祝日の場合は開館)
・祝日の翌日 (平日) ・毎月最終木曜日

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※ □ : 休館日です

図書館へのお問い合わせ

木曾町図書館

〒397-0001 木曾町福島5129 (文化交流センター内)

TEL 23-2030 FAX 24-0082

令和8・9年度の保険料額をお知らせします

国民健康保険税

町国民健康保険税の税率については、今後、県内自治体の保険税水準の統一が見込まれることから、県が示す“標準保険税率”を基に被保険者（加入者）の急激な負担増とならないよう、昨年度に引き続き増額改定を行います。また地方税法などの改正に伴い、軽減判定所得基準額および賦課限度額についても見直しを行います。

あわせて今年度より、子ども・子育て支援金制度の開始に伴い、国保税に上乗せして「子ども・子育て支援金」分の徴収が始まります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

国民健康保険税率

		R 7		R 8
医 療 分	所得割（所得に対して）	5.9%	→	6.0%
	均等割（加入者1人当たり）	21,500円		21,500円
	平等割（1世帯当たり）	21,500円		22,000円
	賦課限度額	660,000円		670,000円
後期高齢者支援金分	所得割（所得に対して）	2.5%	→	2.7%
	均等割（加入者1人当たり）	9,500円		9,500円
	平等割（1世帯当たり）	8,500円		9,000円
	賦課限度額	260,000円		260,000円
介 護 納 付 金 分	所得割（所得に対して）	2.25%	→	2.3%
	均等割（加入者1人当たり）	9,500円		9,500円
	平等割（1世帯当たり）	7,400円		8,000円
	賦課限度額	170,000円		170,000円
子ども・子育て支援金分	所得割（所得に対して）		→	0.25%
	均等割（加入者1人当たり）			1,000円
	平等割（1世帯当たり）	新 設		1,000円
	18歳以上均等割額 （18歳以上被保険者は均等割に加算）			50円
	賦課限度額			30,000円

軽減判定所得

*被保険者数には、後期高齢者医療制度へ移行したことにより、国保の資格を喪失した方を含む。

令和7年	7割軽減基準額 = 基礎控除額43万円 + {10万円 × (給与・年金所得者の数 - 1)} 以下
	5割軽減基準額 = 基礎控除額43万円 + (30.5万円 × 世帯内被保険者数*) + {10万円 × (給与・年金所得者の数 - 1)} 以下
	2割軽減基準額 = 基礎控除額43万円 + (56万円 × 世帯内被保険者数*) + {10万円 × (給与・年金所得者の数 - 1)} 以下



令和8年 改正後	7割軽減基準額 = 基礎控除額43万円 + {10万円 × (給与・年金所得者の数 - 1)} 以下
	5割軽減基準額 = 基礎控除額43万円 + (31万円 × 世帯内被保険者数*) + {10万円 × (給与・年金所得者の数 - 1)} 以下
	2割軽減基準額 = 基礎控除額43万円 + (57万円 × 世帯内被保険者数*) + {10万円 × (給与・年金所得者の数 - 1)} 以下

【お問い合わせ先】 町民課 国保年金係 ☎ 22-4281 (国保資格)
 税務会計課 税務係 ☎ 22-4282 (国保税)

後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度の保険料率は、医療給付費等を推定して2年ごとに見直されます。

長野県における令和8・9年度保険料率は、後期高齢者の増加や医療費の伸びに加え、現役世代の負担を抑えるための国の制度改正により、次のとおり増額改定することになりました。

お一人おひとりの保険料額は6月下旬に決定し、7月以降に木曾町から決定通知書によりお知らせします。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

保険料率の変更について

令和6・7年度		令和8・9年度	令和8年度
		基礎賦課額	子ども・子育て支援納付金賦課額 ※新設
均等割額	44,365円	48,827円	1,339円
所得割率	9.45%	8.80%	0.25%
賦課限度額	80万円	85万円	2万1千円

令和8年度の年間保険料



※子ども・子育て支援納付金賦課額

「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律（令和6年法律第47号）」により、子育てを社会全体で支えるため、令和8年度から子ども・子育て支援金制度が始まります。少子化に歯止めをかけ、日本の未来を支えるための制度です。

後期高齢者医療制度においても、保険料と併せて子ども・子育て支援金を納めていただき、これを財源に子育て世帯への支援が行われます。

【お問い合わせ先】 町民課 ☎22-4281
長野県後期高齢者医療広域連合 ☎026-229-5320

ご入園、ご入学 おめでとう!

📷 4月6日 開田小学校 入学式



📷 4月8日 木曽こども園 入園式



4月のイベント

📷 4月18日 春の蔵開き



📷 4月19日 信州プロレス77市町村ドリームツアー

特別ゲストでアニマル浜栗さんと
アントニオ小猪木さんが来てくれました!



「広報きそまち」は環境に優しい再生紙とベクターフォントを使用しています。

木曽町の総人口 9,465人 (4月1日現在) 世帯数 4,648世帯 男性 4,594人 女性 4,871人

木曽町インフォメーション 木曽町役場 本庁 22-3000 日義支所 26-2301 開田支所 42-3331 三岳支所 46-2001